

メンタルヘルス通信

<第147号>

2025年1月21日
香川県教育委員会事務局
健康福利課

新しい時代のワークライフデザインを

また慌ただしい日々がスタートしました。きっと、時間に追われる中、尽力されていると思うので、無理をされていないか気がかりです。

さて、先生方の業務負担軽減に向けた整備が進んでいます。電子黒板等の導入によるデジタル化推進、また、学校、地域、市町教育委員会の連携による部活動の地域移行など、進展を耳にします。そして、今年度は、業務効率化に向けた生成AI（GPT）の活用に関し、文科省から通達があったとの

こと。民間企業や大学等の研究機関との協力で、先生方のさらなる負担軽減につながる取り組みになるようです。県内において、もうすでに、生成AIの活用研修が始まっている学校もあり、新しい時代への移行を感じさせます。今は新しいものも、やがてスタンダードになり、仕事の枠組みは大きく変わっていくでしょう。

多忙により、目の前の児童・生徒と関わるための時間を十分に取れないジレンマを抱えている。これまで、現場の先生方からそうかがうことは少なくありませんでした。働き方のバージョンアップによって、こうしたジレンマについても緩和され、やりがいや手応えの実感がより深まることを望みます。そして、子どもたちや学校を大切にされているように、ご自身も同じく大切にしていきたいと願ってやみません。これからの働き方、新しい時代のワークライフをデザインしていけるようご支援することも、私たち心理士の役割と考えます。

臨床心理士／公認心理師 山下奈緒美

臨床心理士／公認心理師 山下奈緒美

